

桃山学園 柴山 柱輔 議員 **小幡 保健福祉部長**

市では、障がいを抱えながら働くことを目指している方に訓練の場を提供する「就労移行支援」や、一般企業などで働くことが困難な方に対し、就労の機会を提供しています。また、知識や能力向上のための訓練を行う「就労継続支援A型・B型」などのサービスを利用するための支援を行っています。

議長を務めた 桜川中の宇田和広さん



桜川市には、観光名所がたくさんあると思います。観光客を増やすために、力を入れていることを教えてください。

桃山学園 加藤 紗来 議員 **島田 上下水道部長**

市の認知度の向上や観光客の増加を目的として、今年3月に「るぶ特別編集桜川市」を作成しました。また、広報紙面だけでなくインターネット媒体での情報発信を定期的に行い、広く周知しています。加えて、新たな取り組みとして総合アウトドアメーカー監修のもと、筑波高原キャンプ場の再整備を進めています。

桜川市に大きな図書館があれば、たくさん本を読んだり、集中して受験勉強をしたりすることができます。新図書館建設の予定について、教えてください。

桃山学園 塚田 花奈 議員 **大塚 市長**

市では旧岩瀬中央公民館の跡地に3階建ての複合施設の建設を進めています。複合施設は、図書館と公民館を融合し、様々な学びに対応できる総合的な学習拠点となる予定です。また、市役所の支所機能が備わり、窓口で市民サービスを受けることができます。現在、令和6年11月の開館を目指して工事を進めています。

友達が冬になると「帰り道が暗くて怖い」と言いながら帰っています。山道を通るのですが、街灯などを増やす予定はありますか。

岩瀬東中 飯嶋 星空 議員 **藤田 市民生活部長**

市では地区の区長さんからの要望による、防犯灯の設置を行っています。ご質問の山道につきましては、現地を確認したうえで地区の区長さんに相談するなどしたいと考えています。今後も不安に思う場所がありましたら、ご家族や先生にお伝えいただき、区長さんなどを通して市に要望いただくようお願いいたします。

自転車に乗るときにヘルメット着用が義務化されましたが、高校生や大人の人は着けていないように思います。対策などは何かありますか。また、その対策で私たちができることはありますか。

岩瀬東中 種山 永果 議員 **園田 総務部長**

ヘルメット着用を推進するため、高校生には学校を通して着用をお願いし、大人の方には市ホームページを活用して着用を働きかけております。皆さんは、高校生・大人になっても、ヘルメットの着用を続けてください。そのことがよいお手本となり、社会に好影響を与えてくれます。

他の市町村では、徐々に部活動の地域移行が進んでいる印象があります。桜川市でも人材バンクの活用や予算を確保するなどして地域移行を進めることができるかどうかについて教えてください。

岩瀬西中 倉田 桃花 議員 **稲川 教育長**

茨城県でも部活動の地域移行への取り組みがスタートし、今後、県の指導者バンクも整備されていく予定です。市においても桜川市地域部活動検討委員会を立ち上げ、近隣の市町やスポーツ関係団体とも連携しながら、桜川市にあった形で地域移行への取り組みを進めていく予定です。

学校では冷暖房設備が完全には整っていません。整備してもらったまでの過程や目処があれば教えてください。

岩瀬東中 飯塚 大地 議員 **佐谷 教育部長**

限りある財源の中で、まずは普通教室を優先して設置したことから、理科室や音楽室などの特別教室についてはエアコンの設置が遅れている状況です。今後は、各学校の特別教室へのエアコン設置を優先して進めていく予定です。快適な環境で学習に取り組むことができるよう、引き続き計画的に整備していきます。

中学生議会開催



8月4日、市役所岩瀬庁舎の市議会議場で、市内5つの中学校・義務教育学校（後期課程）の生徒が参加した「桜川市中学生議会」が開催されました。

これは、中学生たちが自分の住むまちを知り、将来について考えることで、まちづくりや市政への関心を高めてもらおうと、市と市教育委員会が主催し、市議会、岩瀬・常陸大和・真壁ライオンズクラブとの共催で行われたものです。

当日は、生徒たちのなかから1名が議長・15名が議員を務め、市議会と同じように議事を進め、市長をはじめ市執行部に質問や提言などを述べました。

その質疑応答の内容をご紹介します（順不同）。なお、紙面の都合上、内容を一部省略しています。



私たちが議員の皆さんの質問に答えました。

CONTENTS

- 02 中学生議会開催
- 05 シルバーリハビリ体操指導士表彰／農地パトロール／寄付寄贈
- 06 まちの話題
- 08 市政モニター会議／ジオパークNEWS
- 09 ヤマザクラ通信 vol.33
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 長方地区SC開発の推進に関する協定書締結／年長さんご紹介

表紙
市政に届け わたしたちの声



市役所岩瀬庁舎の市議会議場で、桜川市中学生議会が行われました。表紙は、市議会本会議中に行われた議会の中で、真剣な表情で市政についての質問や提言を行った生徒たちを撮影したものです。

桜川市の人口と世帯

【人口】	36,937人	(- 26)
【男】	18,339人	(- 12)
【女】	18,598人	(- 14)
【世帯】	13,526世帯	(+ 15)

()は対前月増減
常住人口
令和5年8月1日現在

近隣の市町村には偉人の記念館や美術館があるのですが、桜川市にはありません。桜川市の伝統や文化に触れる機会を増やすことはできないか教えてください。



岩瀬西中
おおやま かりん
大山 花凜 議員

桜川 教育長

企画展示や公民館講座などを通じて伝統文化を紹介するとともに、桜川市伝統民俗芸能連絡協議会を支援して「伝統民俗芸能のつどい」を開催していますが、さらに積極的な支援を行いたいと思います。また、学校教育においては総合的な学習の時間を活用し、伝統文化に触れていただくきっかけづくりを進めます。

令和3年4月、私たちの学区に「加波山市場」という地元の農産物や特産物を取り扱われる施設ができました。この先の規模拡大や、集客につながるような取り組みの見通しについて教えてください。



岩瀬西中
しのざき そうき
篠崎 創騎 議員

秋山 総合戦略部長

イベントや夏まつりを開催するなど、様々な企画に取り組んできており、引き続きこれらの取り組みのほか、SNSを使ったPRに努めていきます。規模拡大については、地元の生産者や事業者への支援の強化に取り組み、ふるさと納税への商品の増大や、新たな販売先の開拓を進めていきます。



大和中
おほなかつま
永山 七菜 議員

あいさつをしても返事がなかったり、ポイ捨てをする人がいます。私たち中学生はルールを守っているのに、守らない大人がいます。そういった問題はどうやって解決していくのか教えてください。

田口 会計管理者

市では皆さんの学校に伺い「あいさつ運動」を行っていますが、あいさつの大切さを大人の方にも再認識していただきたく啓発活動を実施しています。また、ゴミのポイ捨てに対しては「桜川市を美しくする環境条例」を制定し、そのなかでごみ捨ての禁止などを定めています。



大和中
おほなかつま
中島 大稀 議員

私たちが住む地域では空家をよく目にします。倒壊の危険を考え、取り壊している地域もあるようですが、市ではどのような対策をしているのか教えてください。

五十嵐 建設部長

市では、倒壊のおそれがある空家については、所有者に適正な管理を促すとともに、法律に基づき「特定空家」に認定し対応することにしています。また、空家になった場合には、早めに市の空家バンクに登録していただき、危険な空家を少しでも減らすことができるよう、働きかけを行っていきます。

現在、土浦市はサイクリング環境を活用しながら、自転車のまちづくりを進めています。桜川市を通るりんりんロードを中心に、桜川市もまちづくりの起点にできないでしょうか。



桜川中
ふじえた こうま
藤田 桐模 議員

柴山 市長公室長

日本全国に6か所しかない国指定のナショナルサイクルルートの一つである「つくば霞ヶ浦りんりんロード」をまちづくりの起点にすることは、地域活性化の有効な手段と考えます。サイクリストが利用しやすい走行環境を整備するなど、りんりんロードを最大限に活用しつつ、市の観光振興につなげていきます。

近年、桜川市では人口が減少し続けているというデータを目にしました。改善のためにさらなる子育て支援の拡充を提案します。また「桜川市就職お祝い金」をお渡しするのはどうでしょうか。



大和中
たかくち ゆうしん
田口 優心 議員

石川 副市長

子育て世帯の支援では、出産・小学校・中学校入学時のお祝い金として、計30万円の給付を昨年度末から開始し、今年度からは「子育て3step 応援金」として実施しています。ご提案いただいた「桜川市就職お祝い金」については、人口減少の割合が高い若者向け対策として有効な取り組みであると考えます。



桜川中
いわた たくへい
岩見 徹平 議員

自由に遊べたり、学べたりする施設を作ってほしいです。そこで、芝生の公園や小さなビオトープを作るなど、市民が散歩できるような公園を新たに整備してもらうことはできませんか。

佐谷 教育部長

現在、市では都市公園や、その他公園などを設置しています。今後は公園施設内での学習や体験が可能な、ビオトープのアイデアなども含め、市民の皆様からのご意見を、公園施設に反映させながら、適正に維持管理し、市民の皆様が安心・安全に施設を利用していただけよう公園運営を進めていきます。



桜川中
ささき あいな
世澤 紉奈 議員

桜川市が作成した「るるぶ」を見たときに、桜川市には私たちの知らないたくさんの魅力があることに気が付きました。SNSをもっと活用して、桜川市の魅力を発信するのはどうですか。

佐伯 経済部長

市では現在、LINE、facebook、X（旧twitter）、YouTubeなどのSNSを活用するのに加えて、桜川市観光協会アカウントからも、情報や魅力を発信しています。市としては、一定の登録者数確保に向け、各SNSや広告を活用するなど、効率的かつ効果的な方法を企画していきたいと考えています。